

令和5年度とちぎ6次産業化実践セミナー 第2回現地研修実施状況について

【日 程】 令和5(2023)年11月7日(火)、午後
【会 場】 株式会社ワカヤマファーム 若竹の杜 若山農場
【参加者】 23名
【テーマ】 農村の地域資源を活かした新たな事業の推進
【講 師】 株式会社ワカヤマファーム 代表取締役社長 若山太郎 氏

(株)ワカヤマファームの事業概要の講義と竹林を見学しながら筍生産や竹林の管理と活用方策、地域資源を活用するレストラン経営等の説明があった。

約21haの竹林に「孟宗竹、真竹、淡竹」を約10万本育生。年間8万人が訪れる観光地となっている。

筍の販売、「無添加筍水煮」「筍ごはんの素」等の加工品、竹材や竹苗の販売に加え、竹の紙や布製品等のへ活用も行っている。

竹林では、農業体験ツアー（筍の収穫、竹工作体験等）、撮影ロケ地、竹林キャンプ事業等を行っている。また、メンマ事業者と連携して国産メンマの開発に取組、商品化している。

竹商品等の直売所、竹の魅力を伝えるギャラリー、レストラン「若竹の杜 Cafe & Restaurant」を運営している。

整備された竹林の中、他では味わえない非日常な体験を楽しんでもらいたい。特別でない事(物)を特別に仕立て、それをいかに見せるか、伝えるかが重要である。

今後の展望として、竹を見て、竹を知って、竹に触れて、竹が好きになる、竹の総合テーマパーク「Bamboo Land」を目指している。



(講義)



(竹が原料の布)



(竹商品等直売所)



(竹のGallery)



(竹林管理等の説明)